

令和6年度 撮影機器・撮影条件・使用造影剤等に関する調査票

様式2

施設コード					
-------	--	--	--	--	--

項目	正常例1	正常例2	有所見例
製造メーカー：			
撮影装置名称：			
製造時期：（発生装置）	令和・平成 年	令和・平成 年	令和・平成 年
デジタル方式：	I.I. DR ・ FPD	I.I. DR ・ FPD	I.I. DR ・ FPD
設置形式	移動 ・ 所内	移動 ・ 所内	移動 ・ 所内

1.撮影条件

1-1 撮影管電圧*	kVp	kVp	kVp
1-2 撮影管電流*	mA	mA	mA
1-3 撮影時間*	ms	ms	ms
1-4 管電流時間積*	mAs	mAs	mAs
1-5 焦点皮膚間距離	cm	cm	cm
1-6 透視方式	連続 ・ パルス	連続 ・ パルス	連続 ・ パルス
1-7 透視時間	min	min	min

2. 使用バリウム

2-1 バリウム銘柄1	（使用比率 %）	（使用比率 %）	（使用比率 %）
2-2 バリウム銘柄2	（使用比率 %）	（使用比率 %）	（使用比率 %）
2-3 バリウム濃度	W/V%	W/V%	W/V%
2-4 使用バリウム量	CC	CC	CC
2-5 発泡剤服用方法	水・バリウム希釈（ W/V%） cc	水・バリウム希釈（ W/V%） cc	水・バリウム希釈（ W/V%） cc
2-6 鎮痙剤の使用	無し 有り（ ）	無し 有り（ ）	無し 有り（ ）

3.被ばく

3-1 被ばくの表示	有り 無し	有り 無し	有り 無し
3-2 表示方法	入射表面線量・その他（ ）	入射表面線量・その他（ ）	入射表面線量・その他（ ）
3-3 撮影回数	回	回	回
3-4 表示された被ばく量	mGy	mGy	mGy

4. 安全管理

4-1 肩当機	有り（自動・手動） 無し	有り（自動・手動） 無し	有り（自動・手動） 無し	有り（自動・手動） 無し	有り（自動・手動） 無し	有り（自動・手動） 無し	有り（自動・手動） 無し
---------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

\*:1-1～4は背臥位正面位像の条件を記載